

「ぱとな」の広報誌

Pフレンズ

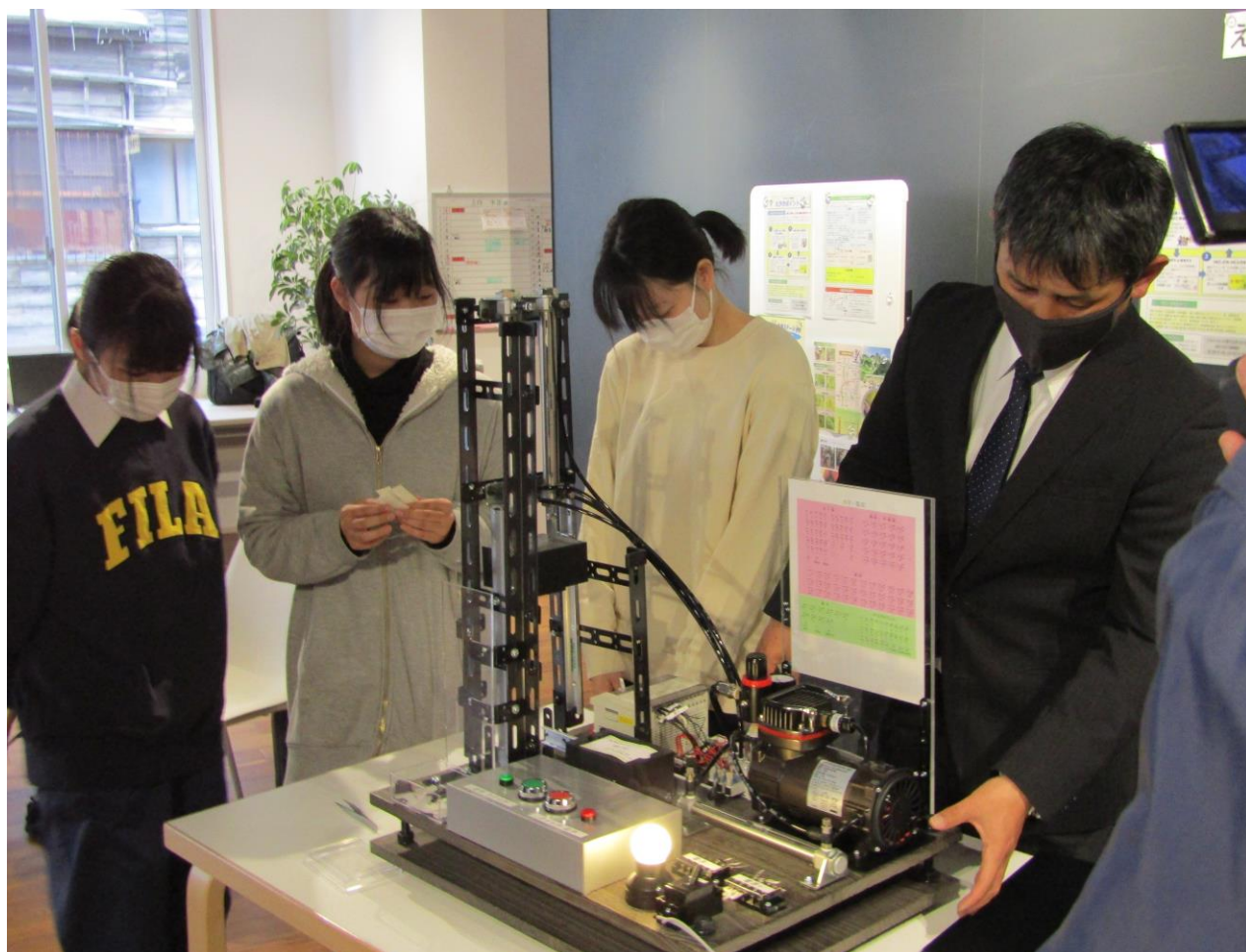
第 60 号

発行責任者：「ぱとな」
事務局：こまがね市民活動支援センター
発行日：2021年3月20日
電話番号：82-1150 F A X：82-1151
Eメール：kmcenter@cek.ne.jp
U R L：http://www.patona-k.com/

こまがね市民活動支援センター「ぱとな」

★ えがおポイント助成金交付団体「駒ヶ根点字サークル」 ★

☆ 駒ヶ根工業高校電気科生徒による点字機械製作発表会がありました ☆



◆ 点字機械を製作した駒ヶ根工業高校電気科の女子生徒と先生 ◆

2月17日、「ぱとな」にて、「えがおポイント助成金」を活用して製作した、自動で点字を打つ点字機械の試作品発表会が行なわれました。助成金を受けた「駒ヶ根点字サークル」では、点字名刺の製作も手がけています。一文字ずつ点字を打つ手作業の負担を軽減するため、地元企業、福祉グループなどが関わり、駒ヶ根工業高校電気科の生徒3人と共同で「名刺用の点字機械」の開発製作に取り組みました。

使う人の安全面など考慮し、機械操作にも工夫した力作です。現段階ではまだ改善の余地があるとのこと、今後も多くの皆さんと協力して、この取り組みを継続していくそうです。



☆ 3/15 防災講演会を開催しました ☆

駒ヶ根よいまちづくり懇談会が企画し、こまがね市民活動支援協会主催、駒ヶ根市共催の、防災講演会が開催されました。懇談会の委員、区長、自主防災責任者など約 40 人が、オンラインにより、駒ヶ根市役所、こまがね市民活動支援センター「ぱとな」、自宅の 3 会場に分かれて参加しました。講師は、危機管理教育研究所所長の国崎信江さん。「地域の防災向上のためにすべきこと」をテーマに近隣住民の協力、助け合う「共助」による災害対策が重要と述べました。参加者は「実体験に基づいた話で災害の怖さを感じた。危機への想像力を働かせ、生きる知恵を大切にしたい」と話しました。今後も自主防災強化の取り組みは継続される予定です。



<駒ヶ根市役所の会場>

☆ 「ぱとな」登録団体 新規加盟グループのご紹介 ☆

◆ 新規に 2 団体登録され、現在 「ぱとな」登録団体連絡会は 98 団体になりました！！

☆ 悠遊書会 ☆



《講師 奥原 悠斗さん》

自分の言葉を日本の伝統文化“書”で表現し、仲間と一緒に楽しく活動するサークルです。

〈連絡先〉 83-1150 「ぱとな」

☆ こまがねシェア会議 ☆

この地域の活性化を願って、それぞれの企画、活動が動いています。

「地域を良くしたい！」そんな思いを持った人が繋がり、地域活性化のビジョンを皆で共有し、これらの連携を進め、力強く地域の魅力を発信する…点と点が活動しながら繋がり、まずお互いにシェアすることからスタートして、ゆるく広く、多分野からの参加で活動を進めていきます。

〈連絡先〉 83-2833 090-2474-0225 加治木さん

会
員
募
集
中
！

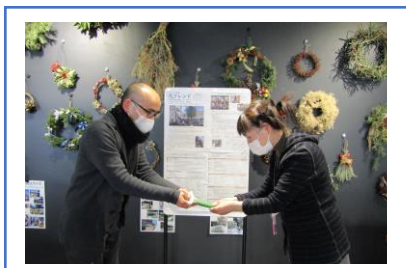
☆ 新コーナー登場

☆ ぱとな川柳 ☆

☆ ちょっと一息してみませんか…

☆ 前回掲載された方へ記念品贈呈式 ☆

☆ 今回の投稿作品から 3 点紹介 ☆



みだれ髪
恋と思うは
我のみか
(待ちぼうけ)

菓二モリで
増える食費に
財布泣く
(富乏財布)

不きのとう
私のあたまは
春がすみ
(万年童子)

★ 作品募集中！テーマは自由！掲載された方にはささやかですが記念品を差し上げます ★

助成金情報

※ 詳細は支援元のホームページをごらんください

駒ヶ根市 協働のまちづくり支援補助制度

- 対象活動 : 市民団体・グループなどが、営利を目的とせず、不特定かつ多数の皆さんの利益の増進のために自主的・主体的に行う活動
- 対象事業 : 市民活動支援事業
: 市民団体設立支援事業
- 補助金額 : 市民活動支援事業 補助金交付50万円、原材料提供40万円
: 市民団体設立支援事業 10万円
- 対象者 : NPO法人、ボランティア団体、市民活動グループ、区や自治組織など
- 募集期間 : 随時
- 問合せ先 : 〈駒ヶ根市 企画振興課 企画振興係〉 〒 399-4192 駒ヶ根市赤須町20番1号
電話 0265-83-2111 (代表)内線 241 FAX 0265-83-4348
Eメール kizai@city.komagane.nagano.jp URL <http://www.city.komagane.nagano.jp>

第33回 NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する「わかば基金」

- 支援金部門 : 国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいという団体
: 助成金額 1団体につき、最高100万円
- リサイクルパソコン部門
: パソコンを利用して地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、台数を増やすことで、より高齢者や障害者に役立ち、活動の充実を図れる団体
: 1団体につき、3台まで
- 災害復興支援部門
: 東日本大震災以降に激甚災害指定を受けた災害の被災地域に活動拠点が有り、福祉活動を通して、その地域の復旧・振興を進めている団体
: 被災地に必要な新たな福祉事業を展開したい、と考えている団体
: 助成金額 1団体につき、最高100万円
- 募集期間 : ~ 3月30日(火)必着/郵送のみ受付
- 問合せ先 : NHK厚生文化事業団 〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-1
電話 03-3476-5955 メール info@npwo.or.jp

2021年度(第19回) ドコモ市民活動団体助成事業

- 対象活動 ①子供の健全な育成を支援する活動 ②経済的困難を抱える子どもを支援する活動
③新型コロナウイルス感染症により影響を受けている子ども等の実態調査活動
- 助成金額 : 活動 ①上限70万円 ②上限100万円 ③上限50万円
- 対期間 : 2021年9月1日から2022年8月31日
※ ③の活動のみ 2021年8月1日~2022年1月31日
- 募集期間 : ~ 3月31日(水)
- 問合せ先 : NPO法人モバイルコミュニケーション・ファンド(MCF)事務局
〒100-6150 東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー41F
電話 03-3509-7651(平日10時~18時土日祝除く) ※在宅勤務を実施のため、以下のフォームから
URL:<https://www.mcfund.or.jp/jyosei/contact.html>

令和3年度 地域づくり団体活動支援事業

- 趣 旨 : 地域づくり団体協議会は全国協議会に登録している地域づくり団体による研修会の開催及び各分野の専門家の招聘に対して、その一部を助成し、地域づくり団体全国研修交流会及び地域づくりコーディネーター研修会の効果的・効率的な運営に資するとともに、今後の地域づくり団体の活動を 支援するため、地域づくり団体活動支援事業を行う。
- 対象団体 : 地域活性化センター賛助会員
- 対象事業 : ①地域づくり団体活動支援事業 ②地域づくり団体クラウドファンディング活用支援事業
- 助成金 : ①15万円(上限) ②目標金額の25%又は25万円のいずれか低い額を上限
- 受付期間 : 令和3年3月1日～ ※予算額に達し次第終了

最新の「ばとな」情報とお知らせ

無料相談会を開催しています

- ・ パソコン相談会
- ・ 行政書士による相談会
- ・ 日曜日の午後のみ開催
- ・ 予約制です。まずはお電話で！

ホームページを開設しています

- ・ 開館日、開館時間、臨時閉館日のお知らせ
 - ・ 登録団体活動報告、イベント案内
 - ・ 施設利用・サービス内容、利用方法 など
- 「ばとな」からの最新情報を随時発信しています！

登録団体情報 (登録団体の活動を中心にまとめました)

月 日	登録団体名	活動内容	場所
3月21日(日)	こまがね似顔絵倶楽部	似顔絵教室	ばとな
3月23日(火)	登録団体連絡会役員引継ぎ会	会議	ばとな
3月27日(土)	花と緑と水の会	会議	ばとな
3月28日(日)	こまがね似顔絵倶楽部	似顔絵教室	ばとな
4月10日(土)	ハッチョウトンボを育む会	生息地整備作業	南割公園 トンボの池
4月10日(土)	小さな絵講座	四季折々の花を描く講座	ばとな
4月10日(土)	駒ヶ根市壮年ソフトボール連盟	会議	ばとな
4月14日(水)	絵手紙つたの会	絵手紙教室	ばとな

【ばとな休館日】



3月

20日(祝)
22日(月)
29日(月)

4月

5日(月)
12日(月)
13日(火)
19日(月)
26日(月)
29日(祝)

開館時間 : 火～金曜日 9:30～18:30
: 土・日曜日 10:00～18:00
定期休館日: 毎週月曜日 祝祭日
: 毎月第2火曜日
: 夏季・年末年始休暇

☆ 展示ギャラリー ☆

植田清志 写真展
[Ayers Rock]

3月11日(木)～3月30日(火)

★ 編集後記 ★

日ごとに暖かさが増し、春の気配を感じるようになりました。今年度は、コロナ禍で活動が制限され大変な一年でした。感染対策をしつつ、イベントや市民活動がもっと活発にできるようになるといいですね。